

ぺんぎん組 5月保育目標

- 自分でできることは自分でい、できたことを喜ぶ
- 安定した生活の中で、食事や排泄、睡眠リズムを整えて過ごす

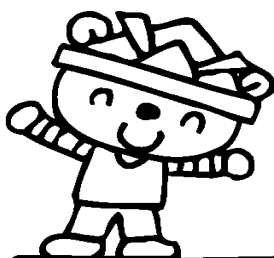


入園・進級して早1ヶ月が経ちました。4月のはじめは、お家の人と離れるのに泣いていた新しいお友達も今ではすっかりクラスに馴染み、お友達とのかかわりが楽しくなっているようです。

4月はお天気も良く、お散歩にたくさん出かけました。元気いっぱい走り回ったり、テントウムシ探しにシャボン玉。つつじ公園ではチューリップを見つけ、前を通るたびにみんなで「さいた〜♪」とチューリップの歌の大合唱！そんな大好きなチューリップも月末には枯れてしまい、「チューリップどこに行ったのかなぁ？」「きつとあっちの方だよ」と、とても微笑ましいやりとりをする子どもたちでした。子どもの発想は本当に楽しいですよ。来年またチューリップに会えるといいね♪

生活の中では持ち物をしまったり、ズボン・オムツの着脱という身の回りのことを「自分で！」と取り組む姿が多くなっています。自分でできるところまでは自分で、難しいところは保育者が手伝いながら、できた時にはたくさん喜びあって、自分でできることの嬉しさや満足感を感じられるようにかかわっていきたいと思います。

大型連休をはさみ、大好きなお家の人と過ごす時間が多くなる分、休み明け子どもたちが不安になることもあるかと思います。しっかり子どもたちの思いを受け止めながら、生活リズムを整え、安心して楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。



お休み明け、元気な笑顔に会えるのをたのしみにしています♪

